

評価項目・問題点			現状・取り組み	評価委員の意見・改善点
1	1	教育理念・目的・育成人材像は定められているか		
1	1	1	学校の理念は定められている。学校の理念は「柔道整復師の育成を通じて地域社会へ貢献することある。	なし
1	1	2	教育目的は定められている。教育目的は柔道整復師の養成である。	なし
1	1	3	育成人材像は定められている。教育人材像は知見高く技術力と人間力の高い柔道整復師である。	なし
2	学校運営			
2	1	運営方針が策定されているか		学校の戦略として策定されている。 なし
2	2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか		策定されている。 教育内容、教育設備等の整備に当たっては、学生の質の向上に資する項目を順序だて計画的に推進していただきたい。
2	3	運営組織・人事に関する規定の整備は行われているか		整備されている。 組織・人事面の運用に当たっては、学生対応を最優先とし、教職員についても風通しの良い職場環境の整備に配慮していただきたい。

2	4	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	教職員・役員組織図、財務関係の意思決定手順が整備されている(各種決裁書類が存在している)。	教務・財務関係の意思決定をする際は、従来どおり法令に沿った透明性を確保した形で対応していただきたい。	
2	5	情報システムによる業務効率化が図られているか	学生情報システム、オンライン授業システム等が整備されている。	学生サービスの機械化(各種証明書等の発行機等の設置)や授業資料のペーパーレス化も検討していただきたい。	
3	教育活動				
3	1	教育目標の設定は行われているか	国家試験現役合格率 90%以上、退学率 10%未満、留年率 10%未満等が設定されている。	専任教員、非常勤教員の方は、設定目標の達成をメインに据え、常に授業内容の点検とわかり易い授業を心掛けていただきたい。	
3	2	人材育成像を踏まえた教育到達レベルや学習時間の確保は行われているか			
3	2	1	教育到達レベルを確保しているか	国家試験対策として過去問を取り入れた授業時間を確保している。また、試験等のチェックポイント地点で学習度の見極めを行い学力に応じた補講等を行うなど習熟度に応じた対策を講じている。	1、2 年次から国家試験を意識した授業を行い、習熟度が低下している学生には早い段階から補修等を行い学習レベルの改善を図っていただきたい。
3	2	2	学習時間を確保しているか	1 年次から成績別の授業を行うなど学習成果が未達な学生を中心とした学習時間の確保を行っている。	既定学力に未達の学生に対しては、資格取得のレベルに到達できるよう早い段階から個別指導を行い必要な時間を確保していただきたい。
3	3	教育課程の編成は法令を遵守し社会ニーズに応じたものであるか			
3	3	1	教育課程は法令を遵守し作成されているか	作成されている。	なし
3	3	2	教育課程は社会ニーズに応じて作成されているか	作成されている。	関連企業、卒業生等から意見要望を取り入れるなどして社会ニーズの検証を行い、検証に沿った教育課程を策定していただきたい。

3	4	教育方法・教材の評価、改善(検討)は行われているか			
3	4	1	教育方法の評価、改善は行われているか	小テスト、定期試験等での評価を基に教育方法の改善に関する会議を行っている。	授業内容・方法が真に学生にマッチしたものとなっているか、適宜、学生から感想、意見等を聴取し教育効果を検証していただきたい。
3	4	2	教材の評価、改善は行われているか	年次単位で補助教材、入学前の評価を行っている。	なし
3	5	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか			
3	5	1	成績評価の基準が明確化され、順守されているか	学生には年度前のオリエンテーション時、定期試験や進級・卒業に関わる試験告知時に説明、掲示を行い、評価についても教職員による判定会議が行われ適正な認定が行われている。	なし
3	5	2	単位認定の基準が明確化され、順守されているか	学則、学生便覧にて学生に周知している。認定については進級、卒業判定時に教職員による判定会議が行われ適正な認定が行われている。	なし
3	5	3	進級判定の基準が明確化され順守されているか	学則、学生便覧にて学生に周知している。判定については年度末に教職員による判定会議が行われ適正な判定が行われている。	なし
3	5	4	卒業判定の基準が明確化され、順守されているか	学則、学生便覧にて学生に周知している。判定については年度末に教職員による判定会議が行われ適正な判定が行われている。	なし

3	6	資格取得に関する指導体制、学習時間の確保は行われているか			
3	6	1	資格取得に関する指導体制の整備、実行は行われているか	3年次に1.2年次の復習を含めた国家試験対策講義を行っている。また国家試験対策に関する知見が高い教員を採用している。	教員、非常勤講師が国家取得に指向した講義、指導が行われているかの評価を定期的実施していただきたい。
3	6	2	資格取得に必要な学習時間の確保は行われているか	模擬試験の評価により対策補講を実施し指導を行っている。また一定基準点に未達学生に対して個別面談と補講等を行い学習時間の確保を図っている。	一定基準に達していない学生には早い時点から補講を積極的に行い、個別面談、個別指導のフォローを積極的実施していただきたい。
3	7	人材育成に適切な教員の確保が行われているか			
3	7	1	柔道整復学および関連学の授業に適切な教員・講師の確保はできているか	法令の下、必要な柔道整復専科教員数を確保している。採用に当たっては実務経験、教員経験を評価し採否を決定している。	専任教員、非常勤講師の採用後においても人物・業務遂行能力・学生の信頼度・担当教科における学習成果等の評価を定期的に行い、学生の立場に立った教育体制を図っていただきたい。
3	7	2	医学および関連学の教授に適切な教員・講師の確保はできているか	法令の下、医師、歯科医師、関連国家資格者を採用している。採用に当たっては、大学等での教育経験を原則とし、柔道整復師教育への理解の深い者を採用している。	同上
3	7	3	社会学・実務関連学の教授に適切な教員・講師の確保はできているか	社会学は原則として大学での教育経験を有する者を採用している。実務関連学は柔道整復師もしくは柔道整復専科教員のうち該当する者を採用している。	同上
3	8	優れた教員確保を行うマネジメントが行われているか		県内外の有資格者のうち、実務経験豊富な者もしくは教育経験豊富な者の採用を常時行っている。	県内外から知見ある講師に関する情報を積極的に収集し、資格取得に指向した授業、指導が行える講師を確保していただきたい。

3	9	教員の資質向上に関する取り組みや研修が行われているか	業界関係団体での研修や医療技術等の研修会の参加が行われている。	コロナ禍にあって県内外の研修会・セミナー等の受講が減少していることから学内研修会等を積極的に開催し教員のキャリアアップに努めていただきたい。
4	学習成果			
4	1	就職率の向上が図られているか	毎年100%の内定率を維持している。	学生の選択範囲が拡大できるよう、多様な就職先の開拓に努めていただきたい。
4	2	資格取得率の向上が図られているか	年度毎の国家試験の難易度の変化に対応すべく教育内容の改善を図っている。	国家資格取得に向けた教育内容を充実し、併せて講師陣のキャリアアップを図っていただきたい。
4	3	退学率の低減化が図られているか	学生に対する個別相談、個別指導、声掛けのほか保護者と連携した勉学意欲の向上対策を行っている。	学力が停滞している学生に対しては勉強方法の指導など、個々の学生に応じたきめ細かな具体的なフォローを推進していただきたい。
4	4	卒業生・在学生の社会的評価を把握しているか	教員が就職先を訪問し卒業生に対する評価を伺い、要望等の聴取も行っている。	就職先企業等を積極的に訪問して情報交換を行い、卒業生のフォローを実施していただきたい。
4	5	関連学識の研究、研究発表が行われているか	研究サークル活動等を行い学会での学生発表に参加している。	なし
5	学生支援			
5	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか		
5	1	1	全学生の就職活動状況の把握ができているか	定期的なアンケート、活動申告により把握を行っている。 学生面談を積極的に行い学生の希望、適正を的確に把握し希望に沿った就職支援を行っていただきたい。
5	1	2	就職活動に関する相談・支援体制ができてきているか	就職支援係を一人増員し専用の学生支援室を活用して対応している なし
5	1	3	法令違反となる雇用や雇用条件の提示を行っている企業の排除(非奨励)	就労条件が労働基準法に反している求人については排除を行っている。また、過去 関連業種、既卒者等から積極的な情報収集を行い適切な支援活動を行っていただきたい。

			は行われているか	に不適切な雇用を行った企業の非奨励を行っている。	
5	1	4	卒業直後の雇用状況等の相談・支援の体制ができているか	学生支援課において対応している。再就職情報の提供も行っている。	就職直後に不安に思う卒業生も多いことから教職員によるフォローを積極的に行っていただきたい。
5	1	5	就職先企業と担当者の癒着・学生情報の漏洩はないか	癒着、情報漏洩情報は確認されていない。	関連企業等から情報収集を行い、その防止に努めていただきたい。
5	2	学生の経済的支援体制は整備されているか			
5	2	1	学納金に関する学生の相談体制は整備されているか	事務局において随時行っている。	なし
5	2	2	奨学金・各種補助金等の受付や案内が行われているか	事務局において募集情報の提示、告知を適切に行っている。	なし
5	3	学生の健康管理を担う組織体制はあるか			
5	3	1	学生の傷病等に対する緊急対応手順が遵守されているか	緊急の傷病の場合、状況を医療系資格者の判断により、病院搬送、一時休養、保護者通知、帰宅推奨を行っている、また、一部の傷病については資格者による応急措置を行っている。	開学以来 10 年以上学生の傷病に関する重大不適切対応事案は発生していないので、引き続き適切な対応を行っていただきたい。
5	3	2	傷病・健康に関する学生相談の体制は整備されているか	教務係が相談を受け付け学内対応できるものは対応している。それ以外の場合は、医療機関の受診、診断を推奨している。本人および教職員保護のためメンタルケアに関する相談については提携している大学でのカウンセリングを推奨している。	同上

5	4	学生の生活環境への支援は行われているか	
5	4	1	生活に関する学生相談体制は整備されているか 教務課において相談を受け付けている。相談内容により教員、学生支援課、総務課が対応している。
5	5	保護者と適切に連携しているか	
5	5	1	学習成果・欠席の状況の報告を行っているか 期末ごとに通知書を送付し報告している。欠席については規定による単位保留、単位未修得とならないよう回数を定めて保護者に報告し、連携による改善を目指している。
5	5	2	学籍異動に関わる事項、学則違反の状況などの報告を行っているか 成績・欠席状況等は随時報告している。学則違反については、懲戒に該当するものや学生生活の安全・健全を害するものについて報告し連携による改善を目指している。
5	6	卒業生への支援体制はあるか 再就職の相談、国家試験受験の支援等を行っている。 卒業生に対する国家試験再受験の対策支援を行っていただきたい。	
6	教育環境		
6	1	施設・設備が必要十分に整備されているか 教育課程に合わせた教室、実習室の確保、設備の確保・改善を行っている。	当校には柔道整復師養成教育に必要な十分な設備を充足されているものと評価します。
6	2	防災体制は整備されているか 整備されている。	なし
6	3	通学に必要な公共交通機関との連携は図られているか J R・新潟交通への学校届時に通学状況報告を行っている。遠方地からの通学を除き通学に支障となる時刻表の編成は行われ	なし

				ていない。	
7	学生の受け入れ募集				
7	1	高等学校・体育施設・企業等への広報(情報提供)は行われているか			
7	1	1	取得資格の啓蒙は行われているか	資格説明となるパンフレット等の設置を高校、体育施設、医療施設等に行っている。	取得できる資格について、パンフレット、リーフレット、SNS等で周知・徹底されている。
7	1	2	学校・学生活動の広報が行われているか	広報誌の発行やWEBを通じて学生活動、行事等の様子を発信している。	パンフレット、SNS等で学校での授業・実習の様子のほか就職支援の状況等が紹介されている。今後も細部にわたる学生生活の状況を広報していただきたい。
7	2	学生募集活動は適切に行われているか		新潟県内を中心に近隣県に対しても通年で行われている。AO入試、入学試験等の開始日程は専修学校協会の基準に準じて行われている。	なし
7	3	学生納付金は妥当なものになっているか		近隣県及び全国の養成校と比較して妥当なものであると考えられる。	学生の立場に立った納付金等の見直しについても検討していただきたい。
8	財務				
8	1	中長期的な学校財務基盤は安定しているか		収入の中心は学生納付金であることから学生数の変動により短期的な些少の収支の変動はあるが、剰余資金は確保されている。資産や設備等の購入等は計画的に無借金の経営で行われており、中長期的にも安定した財政状況が継続できると考えている。	安定した経営基盤を継続していく上でも柔道整復師の魅力をアピールし学生の確保に努めていただきたい。
8	2	予算・収支計画は妥当であるか		内外の情勢、突発的事案の発生により予算の超過・予算未達が発生する可能性がある	特に大型予算の執行に当たっては、従来通り財務の安全性を確保した上で、法令に沿った手続を経て執

			が、その変動は年次収支の総額において県補助金規定の範囲内であり些少であると考えている。	行していただきたい。
9	遵守事項			
9	1	専修学校設置基準の順守が行われているか	順守している。	なし
9	2	養成施設設置基準の順守が行われているか	順守している。	なし
9	3	個人情報保護対策が取られているか	学生情報システムの暗号化、学内情報網のセグメント化、ウイルス対策等のシステム上の対策や教職員への情報教育、情報閲覧者の制限等の対策を行っている。	セキュリティソフトのインストールをはじめ、PC使用時における遵守事項の指導を教職員に徹底し個人情報漏洩の絶無を期していただきたい。
9	4	学校評価が行われているか	行われている。	なし
10	社会貢献			
10	1	学校施設が学校資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	地域行事が行われる際、学校の駐車スペースの貸し出し等を行っている。	なし
10	2	学生の社会貢献活動を推奨しているか	卒業認定の要件の一つとして社会貢献活動を6回以上規定し積極的な活動への参加を推奨している。	本取り組みは地域社会から高い評価を得ているので、引き続き実施していただきたい。
11	国際交流			
11	1	留学生の受け入れについて検討を行っているか	関係法令等を確認し検討を行っているが国家試験の文言理解等に日本語検定2級程度以上の語学力が必要であり、言語教育	なし

			システムの整備が必要である。また、卒業後、国家資格を取得しても在留資格である「医療ビザ」の対象外となるなど問題点が多い状況にある。	
12	新型コロナウイルス感染対策			
12	1	新型コロナウイルス感染対策の実施状況は適切か	県・市からの情報、指導を基に教員現場として感染防止対策に努めている。学生個人の行動制限には限界があるが、医療系資格者の養成校として学生に対しても自重を促しハード面、ソフトの両面において適切かつ慎重な対応を取っている。	行動制限が緩和の方向に向かって行く場合、学生の行動規範も緩んでくるので、学校クラスターの発生防止に向け万全を期していただきたい。
13	情報公開			
13	1	学校施設・設備に関する情報公開を行っているか	パンフレット・WEBで行っている。	なし
13	2	財務情報に関する情報公開を行っているか	WEBで行っている。	なし
13	3	教育活動に関する情報公開を行っているか	パンフレット・WEBで行っている。	なし
13	4	学修成果に関する情報公開を行っているか	WEBで行っている。	なし